

組合だより

JA

おからく

牛乳で
スマイル
プロジェクト

2026
1

vol.283

令和8年1月1日発行

発行：おかやま酪農業協同組合

責任者：小椋 孝史

津山市川崎94-1

電話(0868)26-1101



新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合 代表理事組合長
中国生乳販売農業協同組合連合会 会長



檜尾 康知

す。

国内情勢は4月に米国トランプ大統領が「相互関税」を導入し、日本に對して24%の関税が課せられましたが、交渉の結果7月に相互関税を15%に引き下げることに合意したと

報道され、合意には投資拡大、市場開放が明言されており、今後の日本経済に大きな影響を与えると推測されています。

7月には参議院選挙が行われ、一昨年の総選挙に引き続き、自公政権は過半数に届かず、公明党は「政治とカネ」を巡る不信から連立を離脱する中、自由民主党は日本維新の会と連立合意し、高市氏が史上初の女性首相に就任されました。就任後、

高支持率のもと、スピード感のある外交、経済対策は奏功している反

面、落ち着きを見せていた為替は円安が進み、株式市場は乱高下してお

り、さらに日中関係は不透明な状況に陥っています。

また、一年を通じて、物価高騰は止まらず、特に「令和の米騒動」に取り組んでいくと表明しました。10月には10年ぶりに乳牛の祭典「第16回全日本共進会」が北海道で開催され、400頭が予選を勝ち抜き出場されました。岡山県からは11頭が登場し、「リードマンコンテスト」を含め、素晴らしい成績を残すことができました。出品者並びに関係機関の皆様には感謝申し上げま

惧されています。

酪農関連では、3月に「酪肉近代化基本方針」が制定され、国産飼料の生産・利用拡大、生乳生産基盤の強化、需給調整機能強化、経営資源の最適化、生乳流通の合理化を進め、酪農業の持続可能な発展に寄与し、国産乳製品需要を確保するため、2030年度の生乳目標数量を現状並みの732万tに据え置きました。

8月には酪農窮状により離農や倒産が加速していたことから、飲用等向け乳価が4円/kg値上げされました。が、飲用需要は低調で推移する中、生乳生産量は堅調に推移し、年末始の処理不可能乳の発生が懸念され、脱脂粉乳等の乳製品加工が増加し脱粉在庫は3月末には8.6万tと推測されている中でJミルクでは1~3月に脱粉在庫削減対策の発動を決め、酪農乳業8団体も業界協調の取り組みを強化し、消費拡大に取り組んでいくと表明しました。

10月には10年ぶりに乳牛の祭典「第16回全日本共進会」が北海道で開催され、400頭が予選を勝ち抜き出場されました。岡山県からは11頭が登場し、「リードマンコンテスト」を含め、素晴らしい成績を残すことができました。出品者並びに関係機関の皆様には感謝申し上げま

す。また、全国の酪農家同志の交流が全共の魅力であることを改めて認識することができました。

当組合の状況は猛暑や経産牛頭数が減少しているものの、農家戸数の減少は鈍化し、猛暑対策も進んでいることから、生乳生産は前年比100.1%計画比103.0%で推移しており、令和7年度計画89,000tを上回ると見込んでいます。また、下期には、疾病蔓延防止対策推進に加え、良質乳生産対策や細菌数適合率向上対策の新設により良質乳生産への取り組みや飲用需要掘り起こしのため消費拡大運動を開してまいります。

生産資材の高止まり等、さまざまな課題に直面しておりますが、組合員皆様の経営支援を進め、組合組織の合理化、経費削減を進め農家手取り確保のため手数料等の削減を図つてまいります。

組合員の皆様、関係者の皆様には本年も組合事業に対しまして、ご理解とご協力を賜り、皆様方のさらなるご発展、ご健勝を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様、関係団体の皆様におかれましては、ご家族お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は組合運営・事業推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年も一層のご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

昨年を振り返ると、夏は関東から九州にかけ40℃近い猛暑が続き、北海道帯広市では40℃の予報が出されなど日本列島を猛暑が襲い、健康被害や農業生産にも大きな影響を与えました。さらに国内外で大規模災害が相次ぎ、3月には岡山市南区の大規模山林火災が発生し、各地で大規模火災、地震、水害、突風等はもとより、北日本では熊を始めとする鳥獣被害も多発しており、被害を受けられた方にはお見舞い申し上げま



新年のご挨拶

全国酪農業協同組合連合会

代表理事長 殿 門 雅



日頃より弊会事業に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は8月のコロナ禍以降3度目となる乳価値上げや酪農現場での生産性向上や効率化に向けた取り組みが進んだ一年でした。

弊会は、国産牛乳・乳製品の需要拡大の活動として、「牛乳でスマイルプロジェクト」のもと、酪農青年女性会議として全国各地での理解醸成活動を行いました。

本年は、弊会の第十三次中期事業計画の最終年度にあたります。「NEXT STAGE 全酪」を合言葉に、わが国の酪農が直面する諸課題に、引き続き対応し、今後とも会員の皆様のご協力と行政・関係団体のご指導ご支援を賜りながら、持続的な酪農生産基盤の構築に尽力する所存です。

最後になりますが、おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様並びに役員の皆様のご健勝とご発展を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

さて、酪農情勢につきましては昨年8月に乳価が値上げされました

ので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いします。



岡山県農林水産部畜産課
課長 森 分 哲 彦

に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、10月に北海道で開催された「第16回全日本ホルタイン共進会」で丸山昭博さんの出品牛が第18部で優等賞1席に選ばれたことは、記憶に新しいところです。本年もこのような岡山県の酪農に元気を与えてくれる明るい話題が多く寄せられることを願っています。

新年明けましておめでとうござります。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。また、旧年中は、本県畜産行政

が、飼料をはじめとする生産資材価格が高止まりしており、依然として厳しい状況であることは承知しております。県では酪農経営を持続的に維持していくため、物価高騰に対する緊急的な支援を行うとともに、経営の安定化を図るため耕畜連携による県産飼料の利用拡大等を推進しているところでございます。

酪農経営を取り巻く環境は不安定な状況が続いていますが、関係者の皆様と一緒に、本県の酪農を盛り上げていきたいと考えております。



新年のご挨拶

酪友運送株式会社



代表取締役 濱田浩平

新年明けましておめでとうございます。

おかげまち酪農業協同組合の組合員の皆様方並びに役職員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新しい年を迎えるにあたり



オカラクミート株式会社

代表取締役 岡本誠

りましておめでとうございま
す。皆様におかれましては、健やか
に新春を迎えたこと、お慶び
申し上げます。

昨年は大阪・関西万博の商業的な
大成功という喜ばしいニュースもあ
ります。皆様におかれましては、健やか
に新春を迎えたこと、お慶び
申し上げます。

弊社においても例外ではなく、資
材、エネルギー及び仕入れ価格の高
騰により、度重なる値上げをお願い
することとなり、大変申し訳なく
思っております。引き続き、経営努
力を重ねて、商品を安定供給できる
ように頑張っていきたいと思いま
す。

明けましておめでとうございま
す。皆様におかれましては、健やか
に新春を迎えたこと、お慶び
申し上げます。

りましたが、物価高や人手不足そし
て令和の米騒動など、今後の先行き
に不安を感じる年だったように思え
ます。

弊社においては、牛の頭数不足と価格
高騰による需要の減退が課題となっ
ています。これについては、市場等
の状況を注視しながら、適切に対応
していくかなければならないと考え
います。

す。また、弊社を取り巻く食肉の流
通については、牛の頭数不足と価格
高騰による需要の減退が課題となっ
ています。これについては、市場等
の状況を注視しながら、適切に対応
していくかなければならないと考え
います。

そんな年ではありましたが、組合
員の皆様からの温かい支援により平
穏無事に過ごすことができました。
この場をお借りして感謝を申し上げ
ます。昨年は職員の能力開発に取り
組みました。基礎的・基本的な技術
の定着や向上。業務効率化の推進を
重点に、職員間で意識を共有しなが
ら実践しています。成長戦略として
は、食肉の生食用加工など、津山圏
域以外へのビジネスの拡大に向け、
積極的に挑戦をしております。本年
も地域の畜産の発展に寄与すること
を使命として職員一丸となり業務に
邁進します。

末筆ながら、皆様のご健勝とご発
展をお祈り申し上げます。



だされました。
これまで、一度運送業の許可を
取得すれば無期限営業であつた制度
に大きなメスをいれるものであります。
この法律の目的は物流業界全体の
適正化・安全性の向上を目的とする
ものであります。

各運送業者は5年ごとに、事業運
営や法令遵守などの審査をうけるこ
とになります。具体的には経営状況
(財務)が良好であること、労務管
理が法律通りに守られているか、運
転手に国の定められている安全教育
の講習の実施などが審査されます。

弊社といたしましても今年は5年
更新制度に対応するための体制づ
くりの一年となりそうです、職員一丸
となり頑張りたいと思います。
最後に、おかげまち酪農業協同組合
員皆様のご発展とご健康を心より祈
念いたしまして、新年のご挨拶とさ
せていただきます。

これらの審査に合格できなければ更
新されず廃業となってしまいます。
5年更新制の導入は物流業界の大
きな変革であり、個々の事業者が、
今後取るべきこととして、日常的に
審査に耐えうる体制を構築し、維持
することが求められます、

弊社といたしましても今年は5年
更新制度に対応するための体制づ
くりの一年となりそうです、職員一丸
となり頑張りたいと思います。

新年のご挨拶

西日本興農株式会社

代表取締役 柿 本 平 三



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様をはじめ関係各位におかれましては、新年をお迎えの事まことにお目出度く、お慶び申し上げます。

旧年中は弊社に格別のご支援、お引き立てに預かり厚くお礼申し上げます。旧年同様の御愛顧の程よろしくお願いいたします。

昨年は、トランプ関税で産業も打撃を受け、諸物価高騰となつております。

また、為替相場も大きく円安となり、輸入価格の高騰が益々心配されます。

畜産関係の諸材料も価格の値上がり

りラッシュが続き、ユーザーとの板挟み状態で苦しい経営を強いられております。

その中で、年末にかけての燃料の価格が下がつたことだけが救いで

す。

生産者の方々におかれましても身の回りすべてが値上がりで厳しい経営環境に置かれていますが、なお一層の奮起を願う次第であります。

終わりになりますが、本年も関係各位のご発展、ご健勝を祈念し、また弊社をはじめ、関係各社への旧年同様のお引き立てをお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

株式会社きびじ酪農運輸



代表取締役 笹 野 英 明

が長期にわたり、次々と記録を塗り替える未曾有の夏でした。乳牛にとっては最悪で酪農家の皆様も大変なご苦労があつたと思います。

参議院選挙では自民・公明から市民・維新の連立に代わり女性初の高市総理が誕生しました。今後の高市政権・連立手腕が問われます。

経済面では原材料費の上昇と円安などの要因により諸物価が高騰し値上げラッシュが続いています。午年

ます。

が始まる年となればと大きな期待を持つています。

弊社においても社員の確保と山積する課題を一つ一つ解決しながら地道に努力を続けてまいります。最後になりますが、皆様方がご健勝で心機一転・復活・再生の一年となりますように衷心よりお祈り申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様並びに役職員の皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこと

と心よりお慶び申し上げます。

気候的には梅雨が短く猛暑・酷暑でした。

の県道が土砂崩れのため通行不能となり、遠距離迂回を余儀なくされ集乳業務に大きな支障をきたしました。また同月に新見市大井野へ

ました。また同月に新見市大井野への県道が土砂崩れのため通行不能となり、遠距離迂回を余儀なくされ集乳業務に大きな支障をきたしました。

は「活気があり新しいものが生まれる年」と言われています。諸物価が落ち着き安定した酪農環境となり酪農が発展し、良い方向で新しいこと



新年のご挨拶

岡山県酪農政治連盟



委員長 三宅穰次

新年明けましておめでとうございます。平素より政治連盟の活動にご協力いただき、ありがとうございます。さて、今年こそ我々酪農家にとって、明るい年になるよう期待したい



新年のご挨拶

おかやまホルスタイン改良同志会

会長 山本真五

新年明けましておめでとうございます。旧年中は、本活動に多大なるご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。昨年の岡山県内の酪農は、記録的な高温や飼料・資材価格の高止まりなど、経営を搖るがす厳しい一年と

なりました。特に夏場には、乳量の減少や繁殖成績への影響が多く、農家で見られ、改めて気候変動への備えの重要性が感じられました。そのような状況下でも、皆様が日々の給餌管理や飼養環境の見直し、省力化の工夫に取り組まれ、岡山の生乳生産を守り抜かれたことに深く敬意を表します。

特性に応じた取り組みが進みました。また、若手酪農家の新規就農や研修参加も見られ、次世代へつながる動きが広がった一年でもあります。皆様の前向きな取り組みが、岡山県酪農の力強さそのものであると実感しております。

昨年は酪農王国北海道で10年ぶりとなる「全日本ホルスタイン共進会」が開催となりました。全国から同じ志を持った方たちが集うその地に、我々岡山県改良同志会も日々の改良の集大成としてホルスタイン6頭、ジャージー5頭を連れて行つてまいりました。

広大な環境と酪農技術の先進性を目の当たりにし、岡山県の改良への取り組みを比較する最高の舞台にな

るところですが、新年早々、飼料代の軒並み値上げ、都府県で5千戸を切ろうかという酪農戸数減少にもかかわらず、牛乳のだぶつきと暗い情報の山積みです。そんな中、12月には県から経産牛1頭当たり9千円の助成をいただきました。また、市町村でも格差はありますが、支援を受けた町もあります。今年も重点支援地方交付金が増額して支給されます。昨年同様、「飼料高騰に苦しむ酪

農家等に対応して」という文言を入れてもらうよう農水省にお願いしています。県への要請は三役で行います。が、市町村においては、各支部でしっかりと対応していただき、なんども支援を勝ちとつていただきたい。今年度からクラスター事業も再開され、増頭要件もはずされます。機械の更新も要請してまいりましたが、更新と言わず省力化コスト削減をうまく使えば、実質の更新も可能です。高市政権は我々にとって千載一隅のチャンスだと思います。このチャンスをのがすことのないよう、精一杯要請活動に邁進していきたい

と思つておりますので、引き続きご協力を願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



りました。他県との交流から、血統、管理、日常のルーティンの違いも勉強になりました。また、地元岡山県からもたくさんの関係者の皆様にご支援をいただき、厳しい寒さの中でも、非常に心強かったです。我々改良同志会は、岡山の酪農が次の世代まで続く産業となるよう、皆様とともに力を合わせ最先端の情報を探して歩んでまいりたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきま

新年のご挨拶

おかやま酪農ヘルパー利用組合

組合長 佐賀 賀勲



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。ヘルパー事業にもご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

私も酪農就農五十数年となり、過去を振り返るといろいろなことがあります。本年もよろしくお願ひします。

ヘルパー制度が発足してからいろいろな事件、問題、人間関係など農家の皆様の協力のもと、解決してきました。

今、酪農経営も作業内容の高度化が進み、ヘルパー担当者も日々の研

究、勉強が大変となっています。ヘルパー担当者の努力も必要ですが、農家の幅広い知識と経験などで誠実にご指導いただければ幸いです。

今年は午年、飛躍の年となるよう、ヘルパー制度を上手に使つていただき、安定した酪農経営を送つていただきたいと願っています。

新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合女性部

委員長 安富由美子

「発表大会」が岡山で開催されたこともあり、多くの方々に応援に来ていただきましたこと、運営側といたしまして感謝しております。

突然ですが、皆さんは、「推し!!」ってありますか？

私は牛舎で推し活をしていました。つと言つて過去形になつています。

その子は、岡山県の平均産次が2産～3産と言われている中で、14歳で12産という偉業を成し遂げてくれました。大きな病気をすることなく、昨年、最後となる分娩も自然にあつさりと産んでくれました。長命連産に関わらず、牛にとって、今い

る牧場で少しでも長く健康に活躍できる牧場で少しだけ健やかに過ごすことを願っています。

今年の干支は、丙午。情熱や強さを象徴する特別な干支とされている

いかなければならないと感じております。そして、消費者の方々からの国産の牛乳・乳製品が欲しいと言う温かい応援が、私たちの力になり、自信にもつながります。そのような声に応えられるように、牛も人も健康第一で、笑顔溢れる日々が続くことを願つております。



新年明けましておめでとうございます。平素より、おからく女性部の活動に対しまして、ご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。昨年は、「全国酪農青年女性酪農

りました。就農当初、酪青研の活動に入り、大先輩からいろいろなことを学びました。先輩や同期からは良いこと悪いことなどいろいろかわいがつていただきました。

私は牛舎で推し活をしていました。つと言つて過去形になつています。

そうなんです。昨年、我が牧場から旅立つた牛が推してました。

今年の干支は、丙午。情熱や強さを象徴する特別な干支とされている



新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合青年部

委員長 中村 宏之



あふれた一年になるようにお祈り申し上げます。本年もよろしくお願ひいたします。

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

新年明けましておめでとうございます。

平素より、青年部の活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年は、引き続き高止まりする飼料価格に加えて、夏は県北各地で観測史上最高気温を記録するなど記録的猛暑に見舞われ、酪農業界にとつて平穏とは言いたい一年でした。ですが、近年のパンデミック、国際紛争等に端を発した酪農情勢の急激な変化の影響はやや落ち着き、地に足をつけて日々の取り組みを見つめ直すことができるようになりつつあります。

青年部においても、コロナ渦に

よって大きく縮小していた交流活動も以前の活気を取り戻し、小学校への酪農出前授業や高校生を対象とした牧場訪問、意見交換会などにも積極的に協力、参加していただいております。

このような草の根の活動を通じて子どもたちや若い世代に酪農の魅力を伝え、現場の姿を知つてもらうことで、酪農への理解を深めていただきとともに、私自身も自分の仕事を見つめ直すきっかけになつてていると感じています。

本年の干支である丙午は、十干において火と太陽の象徴する丙と十二支において勢いや前進の意味を持つ午が合わさり、60年の中で最も躍動する年であると言われています。これにちなんで、今年は新たな試みにも積極的に取り組んでいく一年にしたいと考えています。

2026年が皆様にとって活力に



評監理		代表	
議員	事	事	檜尾
有安亮代	安富実	小椋宗慈	康知
三宅安史	宮本雄介	岡本照人	泰介
藤本平三	柿本健	安東宗慈	浩平
柿本亮代	平三	岡本雄介	泰介

新年の抱負



津山事務所
(勝央町)
河本 直紀

2026年、午年明けましておめでとうございます。

新年の抱負



蒜山事務所
(真庭市)
筒井 省悟

新年明けましておめでとうございます。4度目の午年を迎えます。

皇紀二千六百八十六年の幕開け



備南事務所
(笠岡市)
東山 大介

今年は我が日本国初代天皇であらせられる神武天皇が、紀元前六六〇

私も今年で還暦を迎えます。どうりで体のあちらこちらが言うことをきかなくなつてきました。(まさに『老いるショック』ですね)笑!

酪農を始めて30年以上が経ちました。振り返ればドラマの連續でした。が、今日まで続けてこられたのは、組合や地域の仲間のおかげだと感じています。

先日、『健土健民』を理念とする

2025年は、いろいろ記録的なことがあった年でした。気候にしても普段涼しい蒜山でも連日猛暑、少雨、牧草は夏枯れになり、収量ダウン。デントコーンは豊作で助かったが、自給飼料を作るにもいろいろ考えます。

日本や世界のニュースでも初めて聞く話など、大変多く日々驚かされます。

年に即位されてから二六八六年になります。

大御宝の皆様、昨年は大変お世話になりました。

私個人としては、昨年もここ数年同様、大変厳しくありましたが、同志の皆様の取り組みや励ましに支えられ感謝に堪えません。

さて、酪農を取り巻く環境は皆様身を持つて体感されていることと思

大会に参加してきました。

創設者である黒澤酉蔵氏の「人が育たなければ酪農が育つわけがない」という言葉が心に残りました。

これから酪農人生も、楽しみながら歩んでいきたいと思います。

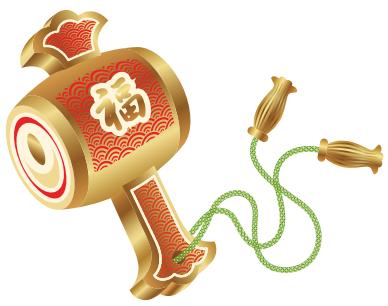
そして最後に、いつも支えてくれる家族へ感謝を込めて。

「おとうさん、仔牛産まれとるで」

……やれやれだぜ!!

もう少し、のんびり酪農をしていきたいです。

2026年は平凡な年になつてほしいです。そんな中で働いて、働いて、良い環境作りをして飛躍する年にしたいです。



新年に思うこと



びほく事務所
(真庭市)
岡本 幸子

新年明けましておめでとうございます。

新たな気持ちで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。主人と結婚し、何もないところから思えば苦しいことの方が多いと思います。

新年の抱負



西大寺事務所
豊浦陽二郎

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。私も、4度目の年男を迎えることができ、おからくに入り早10年目となりました。その間、津山で5年お

張られてきたので、続けてこられたのだと思います。幸い二人共大きなケガや病気もなく、三人の子どもたちにも恵まれて、気付けば何度も目の年女だということです。

今は成牛約15頭といろんな種類の

ぶどう40a程を作る二刀流で頑張っています。

だんだんと体も無理がきかなくなり、健康への不安は一杯ですが、楽しみを常に持ち前向きに生きていくことを思っています。

最後になりましたが、本年が皆様にとって良き年でありますようお祈り申し上げます。

世話になり、現在西大寺で5年が経とうとしております。組合員の皆様には、常日頃よりご指導、ご協力いただき大変感謝しております。

今年は、丙午の年であり、情熱や変化を象徴する年とされているそうです。

今後、時代の流れと共にいろいろな変化があると思いますが、日々勉強し目標に向かって突き進む年にしたいと思います。

最後になりましたが、皆様にとつて幸運が駆け込んでくる一年でありますように、心よりお祈り申し上げます。

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

代表理事組合長 檜尾 康知

総務委員長 平野 耕平
業務委員長 小村 雅紀

理 事 高田 照義
立田 豊常
上森 享

松崎 範之
安富 照人

永禮 淳一
山本 真五

監 事 岡本 宗慈
入澤 信仁

上森 享



「供卵牛情報と採卵計画(2月分)」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

本年もよろしくお願ひいたします。

ご利用の場合やより詳細な情報が必要な場合は、最寄りの畜産保健衛生所、受精卵移植師等にご相談ください。在庫卵も各種多数ありますので、ご利用をお願いいたします。

なお、能力評価を牛群検定成績から行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。

また、採卵予定日や交配予定種雄牛は急遽変更になる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

次回の採卵は3月5日を予定しています。

※ご要望・ご意見等ありましたら、畜産研究所までご連絡ください。

【優良牛】(選別性判別無し@32,560、雌判別@43,450)	供卵牛の遺伝能力評価等	採卵予定日																		
<p>♀：デイベロップ ソリューション プリン 9685 ET 登録番号：15369 9685 0 北海道導入牛、産乳成分に優れる</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> <th>得点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長命連産効果</td> <td>30%</td> <td>42312</td> </tr> <tr> <td>産乳</td> <td>12%</td> <td>246</td> </tr> <tr> <td>耐久性</td> <td>47%</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>疾病繁殖</td> <td>74%</td> <td>-44</td> </tr> <tr> <td>総合指數</td> <td>16%</td> <td>2703</td> </tr> </tbody> </table>	項目	割合	得点	長命連産効果	30%	42312	産乳	12%	246	耐久性	47%	56	疾病繁殖	74%	-44	総合指數	16%	2703	
項目	割合	得点																		
長命連産効果	30%	42312																		
産乳	12%	246																		
耐久性	47%	56																		
疾病繁殖	74%	-44																		
総合指數	16%	2703																		
<p>♂：カワイイ (11H16334) 米国8位相当 ヤングサイヤ、乳量・乳成分に優れる 生産寿命・受胎指数・飼料効果の改良</p>		2/13																		

在庫卵情報 (在群上位牛、ダイレクト凍結卵)

R 7年11月末時点

採卵牛	総合指數 (順位)	系統	個体識別番号	種雄牛	TPI	NTP	在庫数
ウルル	3283	1 %	ウエストジエット	オーウエン (♀) 777H12666	3085	-	6
				エンパワー (♀) 629H20939	3080	-	7
				レネゲード (♀) 550H14134	3064	3526	3
				トウルーパー (♀) 614H15179	3277	3662	4
キヤップ	3104	1 %	チヤシティ	バースーツ (♀) 777H11186	3043	3162	6
キキ	2983	3 %	キヤロットK	パーフェクト (♀) 507H15085	3120	3155	3
リア	2983	3 %	リラZ	トウルーパー (♀) 614H15179	3277	3662	4
キルト	2945	3 %	キヤロットK	レツチワース (♀) 550H16110	3155	3048	4
キヤスト	2917	4 %	キヤメロン	デディケート (♀) 551H3590	2991	2756	3
キール	2785	10%	キヤメロン	レネゲード (♀) 550H14134	3064	3526	2
プリン	2703	16%	ペニア	カワイイ (♀) 511H16334	3298	-	8
				オラフ (♀) 511H15088	3058	3502	6

全て選別精液ダイレクト凍結卵
その他、性判別雌卵（ガラス化保存）等もありますのでお問い合わせください。

バター作り体験

12月4日、津山市倭文コミュニティ協議会主催による「バター作り体験」が津山市立秀実小学校で開催され、2年生（13名）と地域協議会の方に参加していただきました。挨拶の後、牛のこと・牛乳のことをクイズ形式で説明しました。



みんなでバター作りスタート

その後、子どもたちと協議会の方で数人ずつのグループをつくり、一緒にバター作りのスタートです。生クリームの入ったボトルを配ると「これ、なあに？牛乳？」と興味津々だった子どもたちは、ボトルを振り始めると「手が痛い！」と言いながらも楽しそうで、液体の生クリームがホイップクリームになり、さらにバターとバターミルクに分かれていく過程をときどきボトルを開けて覗き込んでいました。大人に手伝ってもらうことなく、全員がバター作り成功！できあがったバターはクラッカーにつけて試食してもらいました。

「家で食べるバターよりおいしい！」「全部食べた！」と好評でした。

最後に「学校がお休みの日も家で牛乳を飲んでますか？」と訊ねてみると「毎日飲んでる！」「牛乳大好き！」と嬉しい言葉が聞けました。

津山市倭文コミュニティ協議会では、毎年小学校と連携し、学年ごとの交流を行つておられます。

子どもたちや地域の方に牛や酪農、牛乳について少しでも魅力を感じてもらえるよう、積極的に理解醸成活動に取り組んでいきたいと思います。

（生乳課）



おいしいね！

バスケの試合会場で搾乳？

12月6日、シゲトーアリーナ（岡山市北区・旧ジップアリーナ）で、プロバスケットボールリーグに所属しているトライフル岡山の試合が行われ、その試合会場内で搾乳模擬体験と牛乳の無料配布を行いました。



頑張って搾乳しています

トライフル岡山は認知度を高めるため、地域に密着したさまざまな活動を継続的に行っています。この日も「ファミリーデー」と題し、親子で楽しめるさまざまなイベントを実施。バスケットボールの試合会場をテーマパークのようにした中で、子どもたちに搾乳模擬体験をもらいました。

子どもたちは「牛ってこんなに大きいの!?」「牛乳ってどうやって搾るの？」と興味津々のようす。試合

準備していた200本の牛乳と消費拡大のグッズも、試合開始前にはなくなってしまいました。Jミルクの「土日ミルク」ののぼりを立てて「学校が冬休みになつても、しっかりと牛乳を飲んでくださいね！」とPRしてきました。中には「学校を卒業してから牛乳を飲まなくなつた」という残念な声もありましたが、

「牛乳は毎日欠かさず飲んでいます！」という声も多く聞かれました。入場開始の13時40分から試合終了の18時過ぎまで、白熱するプロバスケットのコートのすぐ近くで、たくさんの家族連れに楽しんでいただけ同時に、牛乳のPR活動を通じて私たちも楽しく過ごすことができました。

（生乳課）

観戦に飽きてしまったお子さんは、試合中でも遊びに来ていました。

バスケット観戦だけでなく、JA全農の農畜産物が当たるガラガラくじや、ぬり絵コーナーもあり、家族みんなが楽しめるイベントが盛りだきました。

全酪連ミルクサポートプロジェクト ～サマーリリーフ2025取り組み報告～

全国酪農業協同組合連合会 大阪支所 購買畜産課 業務課 瀧本 慎也

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、全酪連は昨年「全酪連ミルクサポートプロジェクト サマーリリーフ2025」と銘打つて「暑熱対策で牛の健康と経営を守ること」を合言葉に、今年の夏はうまく乗り切れた！と言つていただける生産者を1戸でも多く増やすことを目標に暑熱対策に取り組みました。

主な取り組みについては、弊会技術顧問の農場訪問による施設環境面や飼養管理面の提案を行いました。

一定の取り組みを実施したものの、取り組みの開始時期が遅れてしまい、暑熱対策の十分な提案ができなかったという反省も残りました。

そこで、昨年の反省を踏まえて、今年も暑熱対策の取り組みを継続することとなりました。

生産者の皆様の経営安定化に貢献することを使命として取り組んで参りますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



全酪連ミルクサポートプロジェクト

全酪連

サマーリリーフ2025

牛の健康と酪農経営を支える暑熱対策

『暑熱対策で牛の健康と経営を守ること』を合言葉に
暑熱期の牛の健康と生産性に徹底的に向き合い、
今年の夏はうまく乗り切れた！と言つていただける生産者を
1戸でも多く増やすことをゴールとする取り組みです。

プロジェクトが目指す姿

本会の事業方針

本会は生産性の
持続的な向上に貢献する
高品質な製品を供給すること、
そして多様な生産現場に対応できる
体制を構築することを
目指しています

目標

生産者と牛を守るための
行動指標を最重要視し、
1戸でも多くの生産者に
「夏を乗り切れた」と
言つていただけることを
全ての行動の源泉とします

実施内容

生産者の皆様との対話や、
関連研修会の開催を通して
飼養管理面、施設環境面
などからの
ご提案をさせていただきます

情報誌「カウベル」の関連記事を紹介

酪農用妊娠牛導入資金サポート

こんなお悩み
ありませんか？

育成牛を買い戻し
たいけど積立金不足で…

分割払いできる
プランはないかな…

連帯保証人は
お願いしたくないな…



そんな
お悩みを

J A三井リースの
「酪農用妊娠牛導入資金サポート」が
解決します！

農業分野の取扱高リース業界トップのノウハウを活かし
お客様の乳用牛導入をサポートします

取組条件

契約期間：最長36ヶ月（据置期間：最長6ヶ月）

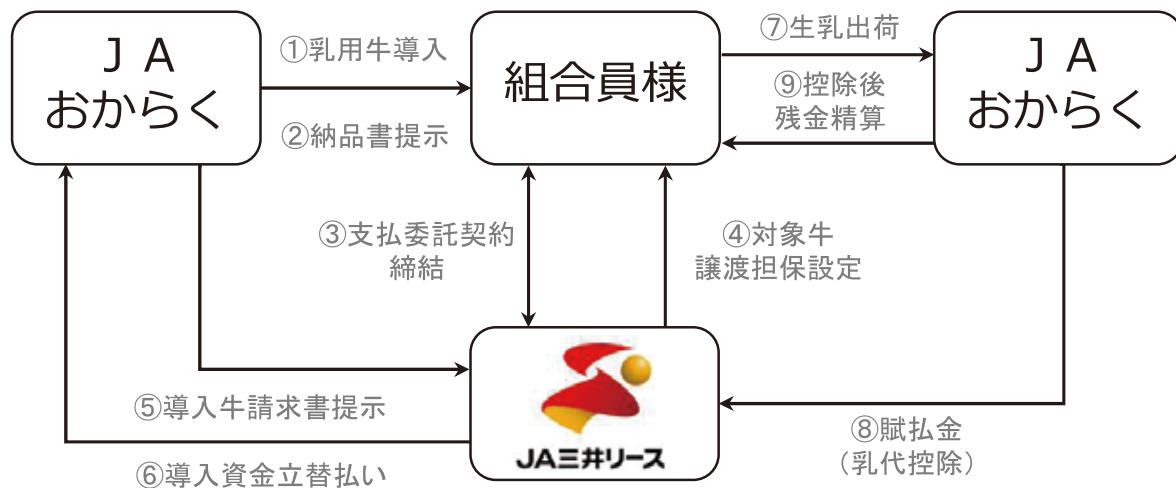
適用金利：長期プライムレート+1.5%（返済は毎月一定額）

事務手数料：1頭あたり10,000円（税別）

連帯保証人：原則不要 但し、申込時年齢70歳超の場合は事業後継者、
法人の場合は代表者連帯保証をお願いしております。

その他：事業対象牛への譲渡担保設定
家畜共済、家畜防疫互助事業、配合飼料価格安定基金への加入

スキーム



申込時必要書類

青色申告決算書（個人事業主）、決算報告書（農業生産法人）：3期分

検定成績表（牛群）：直近1カ月分

J A三井リース所定の申込書

※当社基準によりお引き受けできない場合がありますので、あらかじめご了承願います。

会社概要

商 号	J A三井リース株式会社
事 業 内 容	賃貸事業、割賦販売事業、各種ファイナンス事業
本社所在地	東京都中央区銀座8-13-1 銀座三井ビルディング
設 立	2008年4月1日
資 本 金	320億円
従 業 員 数	単体：760名 連結：2,010名
決 算 期	3月
主 要 株 主	農林中央金庫、三井物産株式会社 全国農業協同組合連合会、株式会社三井住友銀行 全国共済農業協同組合連合会、三井住友信託銀行株式会社

＜ご参考＞ 酪農用妊娠牛導入資金サポート お支払い例

前提条件

初妊牛代金：650,000円 諸経費含む

返済条件：① 期間36ヶ月、据置期間6ヶ月、支払回数30回
② 期間24ヶ月、据置期間4ヶ月、支払回数20回

適用金利：※3.95%（全期間固定）、元利均等方式

事務手数料：1頭あたり10,000円（税別）

※ 2.45%（長期プライムレート） + 1.5%

※ 長期プライムレートは「みずほ銀行が公表する条件」を採用しております。

※ 上記適用金利は2025年11月時点の水準であり、実際の適用金利はご契約時点の長期プライムレートで決定させていただきます。

お支払い例

月々

① 23,133円
② 34,141円

$$\textcircled{1} \left[\begin{array}{ccc} \text{月々} & & \text{支払い回数} \\ 23,133\text{円} & \times & 30\text{回} \end{array} \right] + \text{事務手数料} = \text{支払い総額}$$

704,990円

$$\textcircled{2} \left[\begin{array}{ccc} \text{月々} & & \text{支払い回数} \\ 34,141\text{円} & \times & 20\text{回} \end{array} \right] + \text{事務手数料} = \text{支払い総額}$$

693,820円



 JA三井リース株式会社

令和7年度「牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会」最優秀賞作品
岡山県立倉敷天城高等学校2年 鈴木勝平太さんのアイデアレシピ

おいしく栄養チャージ！小松菜ミルキーグラタン

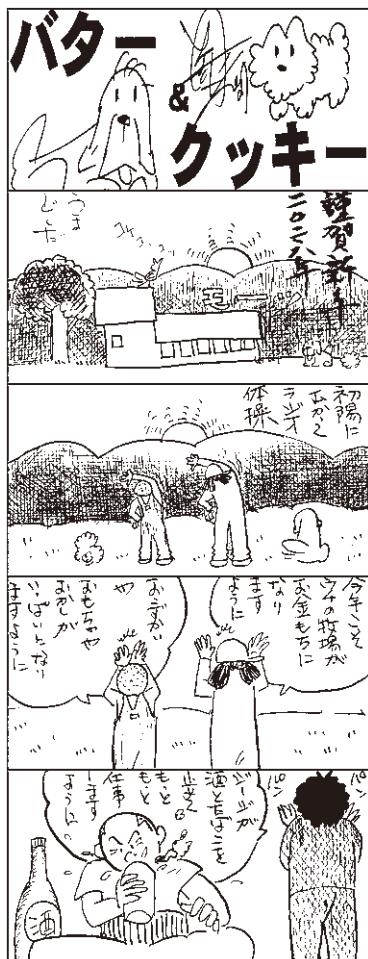


★材料 (4人分)

牛乳 140ml
バター 40g
生クリーム 100ml
小松菜 200g
鶏むね肉(ももでも可) 300~350g
むきえび(茹で済み) 160g
ホワイトマッシュルーム 大3個
にんじん 130g
たまねぎ 200g
マカロニ 100g
塩胡椒 少々
コンソメ(顆粒) 小さじ2
薄力粉 大さじ6
オリーブ油 小さじ1
塩 ひとつまみ
ピザ用チーズ 適量

★作り方

- ①にんじんをよく洗って、皮を剥かずに半月切りにする。
 - ②ホワイトマッシュルームの石づきを取って、湿らせたキッチンペーパーで汚れを拭き取り、傘を上にして3~5mmの厚さでスライスする。
 - ③玉ねぎは皮を剥き3~5mmの厚さでスライスする。
 - ④鶏むね肉は皮と余分な筋や脂を取り除き、繊維を断ち切るように一口大にそぎ切る。
 - ⑤小松菜を葉と茎で切り分ける。葉の部分を30秒ほど茹でてから、牛乳200mlと一緒にミキサーに入れ、ペースト状にして、ざるで漉しておく。茎の部分は2~3cm長さに刻む。
 - ⑥沸騰したお湯に塩ひとつまみを入れ、マカロニを4分茹でる。
 - ⑦大きめの鍋にバター30g、オリーブ油を入れて、鶏むね肉→マッシュルーム→にんじん→たまねぎ→むきえび→小松菜の茎→マカロニの順に入れて炒め、コンソメ小さじ1・塩胡椒少々を入れて味をつける。野菜がしんなりしてたらバター10gを入れる。薄力粉大さじ4を入れて完全に混ざり黄色くドロッとしてたら、牛乳200mlと⑤の小松菜ミルクを入れ、薄力粉大さじ2を入れながら、とろみを調整する。具材とホワイトソースがなんでまとまってきたら、生クリームを入れ、残りのコンソメと塩胡椒で味を調整する。
 - ⑧容器にバターを塗って、⑦を入れ、ピザ用チーズをまぶし、トースターで5~10分焼き、チーズに焼き色がついたら完成。
- ※⑦のとき、むきえびを茹でていないものを使う時は、鶏むね肉のあとに入れて炒めてください。



あとがき

今年の干支は「午(うま)」です。皆様は午年と言えばどのようなことを思い浮かべますか。馬は、力強く前進するイメージから、勢いよく物事が進み、飛躍や成功が期待される年とされています。勢いよくスタートを切りたい年に向けてお年になります。新たな挑戦に適した年だそうです。また、午は正午は陽の気が最も高まり、エネルギーが満ち溢れるパワフルな時間帯です。物事が最高潮に達

し、エネルギーに満ちあふれて力強く前進し、成功や繁栄をもたらすという非常にポジティブで縁起の良い意味を持つのです。そんな午年にちなみまして、本年は、駆け抜ける馬のよう活気あふれる一年になります。ようお祈り申し上げます。